

?

タチバナくん(31歳)

社会貢献に興味があり、これから活動していきたい31歳。NPOには全くなじみがない。(失礼極まりない態度でスケスケと質問する)

今日の?

ふら美先生(年齢非公)

NPOセンターに勤める丁寧なサポートが評判のお姉さん。(基本優しいがたまに怖い)

Bits of Knowledge

About "NPO"

NPO豆知識

NPOは利益を出したらいけない。…は間違い!

1.なぜNPOは利益を出したらいけないとされているか?

先生、なんでNPOは利益を出したらいけないの？利益を出していいのに利益出したらかんふうに思われるのはしんどいじゃないと。

えっNPOとボランティアって違うものなん？

じゃあNPOの活動には人件費も必要ってこと？

2.出した利益の使い道

NPOは組織の名称で非営利団体っていうのはわかったけど、非営利ってことは利益を出したらいいんや。じゃあNPOと企業はどう違うと？

500万の利益があったらそれを来年度の事業に使うってこと？

NPOも儲けていい！けどその利益をより良い社会づくりのために使うってことがわかったばい!

タチバナくんはじめて。NPOは利益を出してはいけないと思われ理由のひとつは、NPO=ボランティアと世間では認知されることが多いことや、非営利という言葉の捉え方が誤っているからです。

そうですね。NPOとボランティアではそもそもの定義が違います。NPOはNonprofit Organization(非営利団体)の略称で、組織の名称を指しています。一方、ボランティアは個人が主体となり行う「活動」を指す言葉です。その多くは無報酬で、社会的課題の解決や自己実現のために自発性・主体性を持って取り組まれています。

そうですね。当然、NPOにも正当な労働の対価は必要となるわけです。しかし、まだまだ世の中のNPOへの理解が低いため、「NPOはボランティアだから無報酬や安くいてい」と捉えられているのも現状です。

NPOボランティアセンターって施設名があるけん、てっきり同じもんやと思ったばい。

NPOを企業の大きな違いはお金の使い方にあります。会社であれば利益を株主に分配しますが、非営利の場合、出した利益を今の事業をより良く発展させるために使わないといけません。

そのとおり！ちなみにNPOでは利益のことを余剰金と呼びます。

Furagu News

Local × Design Academy MUNAKATA

ローカル×デザインアカデミーむなかた

古くから神との信仰も深く、自然の幸が豊富な宗像。その宗像と福岡のゲストスピーカー、及び参加者との交わりから、ローカルと都市の関係性とこれからの宗像のあり方を学びます。みんなで考え、再編集(デザイン)し、共にアクションを起こしていく全3回のアカデミーです。

第1回8/11(木・祝) 津屋崎ランヂ 代表/山口 寛氏 福岡デザイン大学 学長/岩永 真一氏

第2回8/28(日) 自然電力株式会社/川島 悟一氏 農業福岡局 代表/福島 光志氏

第3回9/11(日) Fukuoka D.C.(福岡地域経済発展局) フェロー キャリアカウンセラー/西田 明紀氏 むなかたシェアハウス シェアメイト/Adrian Jequel氏

本アカデミー進行役。福岡県宗像市出身。ツリーハウスプロジェクト、むなかたシェアハウスをプロデュース。福岡デザイン大学コーディネーター・マイスター。本業はブランディングディレクター・デザイナー。プロジェクトからワークショップ、マネジメントやファシリテーションなど多岐にわたって活動中。

本アカデミー進行役。福岡県宗像市出身。ツリーハウスプロジェクト、むなかたシェアハウスをプロデュース。福岡デザイン大学コーディネーター・マイスター。本業はブランディングディレクター・デザイナー。プロジェクトからワークショップ、マネジメントやファシリテーションなど多岐にわたって活動中。

詳細・応募方法はこちら http://bit.ly/LDAmunakata

この場所で ツリーハウスをつくる。その先に…

Column Vol.01 OUR TREE HOUSE PROJECT

2015年秋から一年かけて、自然あふれる牧歌的な田舎の村にツリーハウスを作るプロジェクト。ツリーハウスを作りたい人が集まり、ハウスだけではなく石窯やコンポストトイレなども作ります。どうやって自然を楽しむかは参加者次第。月一回土日に開催し、20~40代までの参加者が自然を楽しんでいる。

私たちのツリーハウスプロジェクト ourtreehouseproject.com

行動の「モト」

祖父から引き継いだ、宗像の広大な土地の活用と管理をすることになり、「ここならみんなが憧れるツリーハウスができるんじゃないか?」と思ったことからプロジェクトがスタート。まず「土地がある=管理が大変」という思考に至らず「何ができるか?」と考える発想が普通ではない。ということで、ツリーハウス作りを面白くさせているプロジェクトコーディネーター谷口竜平さんの行動の「モト」にスポットを当てながら完成までの道のりを4回に渡って一緒に見ていきます。

コツコツ継続する

NPO法人福岡テンジン大学の授

現地視察&BBQから始まったツリーハウスプロジェクト。次回は「いつもの○○が!?!」

2015年秋から一年かけて、自然あふれる牧歌的な田舎の村にツリーハウスを作るプロジェクト。ツリーハウスを作りたい人が集まり、ハウスだけではなく石窯やコンポストトイレなども作ります。どうやって自然を楽しむかは参加者次第。月一回土日に開催し、20~40代までの参加者が自然を楽しんでいる。

私たちのツリーハウスプロジェクト ourtreehouseproject.com

者自ら考え動く。プロジェクトの応募条件は①ものづくりが好きな人②楽しく頑張って協働できる人③継続参加できる人という3つだけ。谷口さんが本当にやりたい「みんなに楽しんでもらう」ことに的を絞った条件。「僕が何もしなくても作業がどんどん進んでいくんですよ」こうやって自ら主体的に動いて出来上がっていくものに、参加者は愛着を覚え、楽しさに拍車がかかる。

何かをしてあげるのではなく、協同することで楽しさも愛着も仲間も累乗のスピードで積み重なっていく。

谷口さんはプロジェクトコーディネーターという役割。全てを主導するわけではない。例えば「今日は資材置き場を作ろう!」というに参加

むなかたNPOマガジン 誌面リニューアル!

Vol.13 SUMMER

この世界には ロマンがある

¥0 TAKE FREE

目からのうろこ! 6冊 まちライブラリーが 紡ぐ人と人のつながり

その道のプロが薦めるこの一冊!

コラム ツリーハウスをつくるその先に… NPO豆知識

「NPOは利益を出したらいけない。…は間違い!」

表紙イラスト/イサマナオヤ (napsac)



まちライブラリーが 紡ぐ人と人とのつながり

本の貸し借りには手書きの図書カードを使うところどこが凄かしい。



まちライブラリースタッフ 東さん



わがったばい

烏居照美

A young man with dark hair, wearing a white shirt, is looking towards a whiteboard. On the whiteboard, there is a diagram of a circle with a horizontal line passing through its center. The line extends beyond the circle's edges. The man is holding a pen in his right hand.

まちライブラリー
HACHI LINNART



※あくまでタチバナくんのイメージです。実物と違っていても怒らないでください。